



## 「SDM(医療者と考える最適な選択) のこと (2)」 アンケート結果の報告

2024年3月19日(火)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。当日は、オンライン視聴者81名の方にご参加いただき、49名の方々からアンケートの回答を頂きました。

頂きましたコメントは、数が多いため重複する内容をまとめたり、一部抜粋したりして紹介しています。なお、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則そのまま紹介しています。

たくさんのコメントを頂きましたこと、感謝申し上げます。

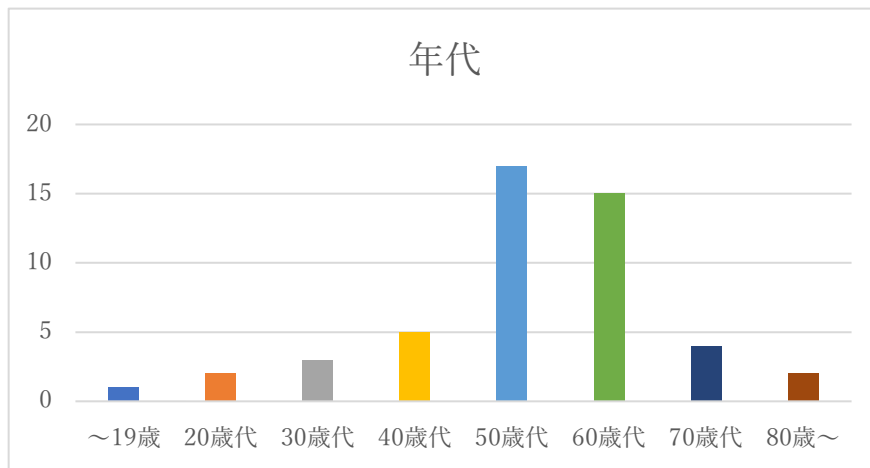
### 1. お住いの都道府県を教えてください

県名	人数	県名	人数	県名	人数
北海道	1	静岡県	2	奈良県	2
宮城県	1	愛知県	6	広島県	1
埼玉県	1	岐阜県	1	山口県	1
東京都	15	新潟県	3	愛媛県	1
千葉県	4	大阪府	4	福岡県	3
神奈川県	2	京都府	1		

※参加者のいない都道府県は省略しています。

### 2. 年代を教えてください

年代	人数
～19歳	1
20歳代	2
30歳代	3
40歳代	5
50歳代	17
60歳代	15
70歳代	4
80歳～	2



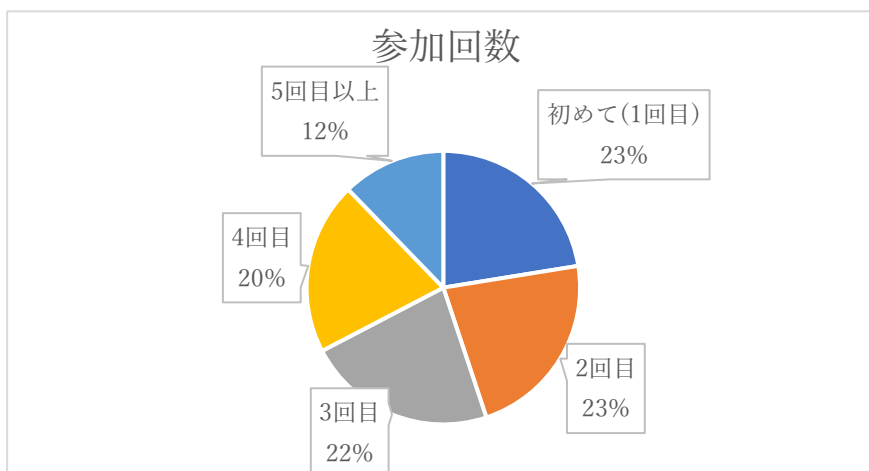
### 3. お立場を教えてください

お立場	人数	お立場	人数
患者(急性骨髄性白血病)	0	患者(血液疾患以外)	5
患者(慢性骨髄性白血病)	1	患者家族	6
患者(急性リンパ性白血病)	0	医療従事者(医師)	1
患者(慢性リンパ性白血病)	0	医療従事者(看護師)	13
患者(リンパ腫)	4	医療従事者(その他)	7
患者(多発性骨髄腫)	7	その他	7
患者(上記以外の血液疾患)	0		

その他詳細：高校生、社会保険労務士、福祉専門職、医療関係企業に勤務、キャリアコンサルタント、介護支援専門員

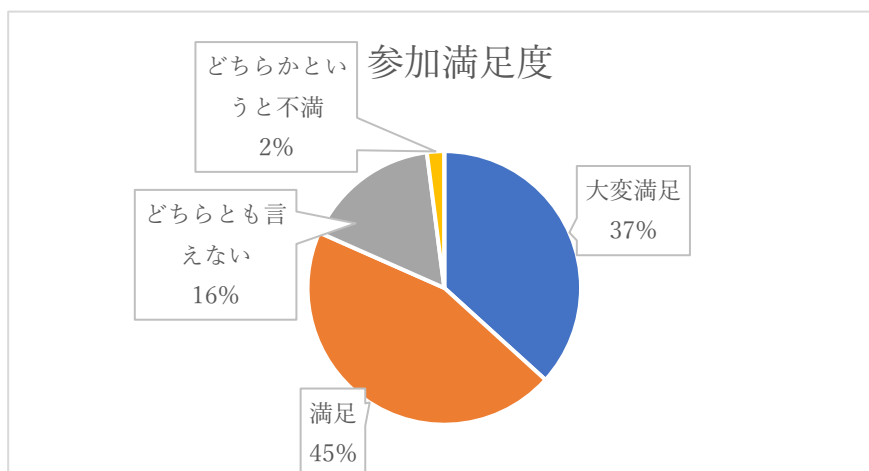
### 4. 知っとかナイトの参加は何回目ですか？

参加回数	人数
初めて(1回目)	11
2回目	11
3回目	11
4回目	10
5回目以上	6



### 5. 知っとかナイト「SDM(医療者と考える最適な選択)のこと(1)」に参加して、最も当てはまるものを選択してください

参加満足度	人数
大変満足	18
満足	22
どちらとも言えない	8
どちらかという不満	1
不満	0



## 6. 上記で回答した理由を教えてください

- ・扱うテーマが適切
- ・身近にある現状と平原様のご説明による世界の潮流との格差がよくわかりました。しかし、一患者として医療に直面してのSDM的な行動を如何にするか、考え込みました。
- ・SDMという言葉は初めて知りました。大変興味深いです。
- ・日本より進んだ海外の事情やツールが知れてとてもよかった
- ・これまでに知らなかった情報を知ることができた
- ・SDMには、以前から興味があり少し学んでいた。海外との比較が分かり、興味深い内容でした。
- ・文献等を調べていると日本のものではまだまだ数が少なく、発祥の地である海外でのSDMの現在の使われ方について知ることが出来たから。
- ・SDMを詳しく理解出来たから。
- ・SDMについてこれほど詳細に学んだのは初めてだったので、大変勉強になりました。
- ・初めて、SDMのことを聞いたのですが詳しく丁寧にご説明してくだっただから
- ・文献等を調べていると日本のものではまだまだ数が少なく、発祥の地である海外でのSDMの現在の使われ方について知ることが出来たから。
- ・SDMについて詳しく知ることができました
- ・医療は誰のためのものなのか？もしかしたら患者は置き去りにされている部分もかなりある？という懸念に対してやれることを増やしていく流れをまずは興味のある方々と作っていきたいです。
- ・SDMとインフォームドコンセントに頭の整理ができた、ディジションエイドについて先日中山和弘先生に講演を依頼する講演会を企画しまして中山先生ともたくさん話をしていたので、益々世界の中での日本の取り組みとしても認識できました。
- ・大変難しかったです。
- ・病院のがん相談支援室でソーシャルワーカーをしており、人生会議やSDMに興味があり参加しました。海外と、日本の違いを知れ、ツールを活用することができるといいと感じました。
- ・海外での取り組みが理解できた。日本で当たり前のようにSDMが行われるようになるのは時間がかかるのでしょうか。
- ・SDMの理解が進んだと思う。
- ・SDMについて、とても詳しい説明をしていただいたと思います。そして思っていた以上に複雑で難しい問題でもあるのかと。自分たち患者も、もっときちんと自分の病気に向き合って勉強したいと思いました。ありがとうございました。
- ・SDMについて正しく知ることが出来たから
- ・平原先生の「余白をたくさん持っているエリア」という言葉に、何だか希望が持てました。日本においては、SDMはまだまだのようですが、その分、患者である自分にも、何かできるエリアがあるように思えました。ありがとうございました。
- ・インフォームドコンセントのことを理解できた
- ・SDMに関する国内外の動向の概要を学ぶことができたから
- ・前回の(1)で理解したとと思っていましたが、今回は説明がわかりにくく(途中から参加したのも原因ですが)、先生のおっしゃる通り色々調べなきゃと思いました。

・SDM という日本では広まっていない概念を取りあげて下さりありがとうございます。改めて医療の意志決定について考えさせる機会を戴きました。患者さんや医師も様々で、価値観も驚くほど違います。そこには医学的なコンセンサスだけでなく、家庭の事情や個人的な価値観、医師や病院の都合もあるでしょう。それはあって当然で、全部が尊重されるべきではあると思います。そこも含めて開示した上で性急に押し付けるのではなく、辛抱強く合意・意志決定に導くには、どちらも広い心と明確な視点・理解力が必要かと思えます。医師も患者も各々の自分の人生に責任を取る覚悟あることが前提条件なような気がします。昨今、分断の時代と言われます。だからこそ医療の質向上、患者・医師の幸せ度を向上には、不可欠な概念と感じました。海外でこのようなことに努力させている皆様に改めて敬意と感謝を申し上げます。時間的制約はあるとは思いますが、敢えて言えば海外のSDMを実践している病院の具体的事例なども紹介してもらえると更に良かったのではないのでしょうか。

・十分な時間を取ってくださっているので、消化不良がありませんでした。

・平原 憲道 先生からしか学ぶことができない大事なことを教えていただきました。企画、開催をしていただき、本当にありがとうございました。

・少し難しかったです。

・地方では医師が絶対上位の階級社会。患者や家族は、最終決定すら相談してもらえない。インフォームドコンセントで精一杯。SDMなど何十年先になることか。地方から、SDMの研究が現れてほしい。

・今回は、具体的な症例を交えて講演して下さったので、良くわかった。

・認知の歪みや癖について配慮すべきことがわかりやすかった。

・海外のSDMの状況と国内の比較から現状と課題を知ることができました。造血器腫瘍患者や高齢造血器腫瘍患者のSDMの現状もさらに知りたいと思いました。

・とてもわかりやすくお話頂けてよかったです。

・興味のある題名であったが、難しい内容で私には具体的にどうしたらよいかわからなかった

## 7. 今回のイベントをどこで知りましたか？（複数回答可）

	人数
CNJ（がんネットジャパン）のホームページ	12
CNJ メールマガジン	16
CNJ 機関誌	1
CNJ の X (旧 Twitter)、Facebook 等の SNS	5
START TO BE ホームページ、X (旧 Twitter)、Facebook 等の SNS	1
登壇者からの情報	1
家族・友人に誘われて	5
病院等でのチラシ	10
プレスリリースや新聞など	0
その他	3

その他詳細：上司からの紹介、がん相談支援センターへのチラシ送付

## 8. 一つのテーマでじっくりと、質疑応答の時間も多く取りました。運営についてのご意見や感想をお寄せください

- ・夜 19:00-21:00 の 2 時間は、働く子育て世代としては非常に参加しにくい時間帯です。
- ・理解が深まりました
- ・質問がしやすかったです。
- ・今後も専門分野を知りたい。
- ・とても良かったと思いました。運営にたずさわった方達、お疲れ様でした。
- ・脳科学の視点からの SDM や日本の現状を専門家の意見として知ることができ、理解が深まりました。大変満足しています。今回の資料も自分の勉強用として頂きたいなと思いました。
- ・今回は大変難しかったです、以前の分も包括して現行で良いと思います。
- ・とても詳しく解説いただきわかりやすかったです。質問の時間も多くありよかったです。
- ・質疑応答で、より具体的に理解できることが多いので、時間を設けるのはいいことだと思う。
- ・しっかり時間をとって説明いただき、質問にも詳しく説明していただき、すごくよかったです。
- ・大変深い話が聴けました。少し難しいと感じることもありましたが、これも出会いであると感じます。ありがとうございました。ただ、平日の 19 時開始はキツイです。コロナが 5 類になり、在宅が出来なくなって、時間までに帰宅することが大変で、最初の 30 分は聞けなかったことが残念です。
- ・多くの場合、質疑応答の時間がかけ足になりがちですが、今回、一つひとつの質問を掘り下げた説明を聞くことができ、より理解が深まりました。また、司会の方が、温かい心遣いと優しい言葉遣いで進めて下さったのも良かったです。密度の濃い 2 時間でした。ありがとうございました。
- ・一緒に考えることができよかったです
- ・よくやってくれていると思います。
- ・良いと思います。
- ・とても良いと思います
- ・質問もテーマが 1 つなのがよいとおもいました。
- ・今回は、何故か電波の具合が悪かったのか、途中で何回も途切れて無音で画面が真っ暗になり、その度にまた一からの立ち上げとなり、困った。大気の状態が不安定だったのが原因か…？
- ・古賀さんの進行がわかりやすく良かったです。講師の方もわかりやすくお話しして頂きましたが、進行の方の、質問などの投げかけや言い換えなどが、講師の方と聴衆を繋ぐ上でたいせつだなとおもいました。
- ・前回 SDM(1)の内容もとても興味があったのですが、参加できませんでした。今回のお話もそれを聞いたうえでの方が理解が深まったのではないかと思います。期間限定でもよいので視聴の機会をくださるとありがたいです。
- ・今回の運営方法は、ありがたいです。そのテーマについての理解度が深まると思います。
- ・Q&A 運営は良いと思います

## 8. 今後取り上げてほしいテーマがあれば教えてください

- ・ゲノム医療について
- ・がん患者と医療者のコミュニケーション
- ・医師の働き方改革で日本の医療はどう変わるのか
- ・がん患者と医療者のコミュニケーション
- ・今は特記事項はありません。
- ・患者支援団体と医療機関の連携
- ・海外での取り組み、今度は国別の血液がん患者の様子なども知りたいです。内容は治療、生活、働く、体力作り、お金等々
- ・QOL について。治療前と同じ状態に戻ることが目標としている自分がいます。果たしてそれでいいのかなと思ったりもします。取り上げていただけたら有難いです。
- ・今回の SDM も問題提起にはなりましたが、継続・実行がないと現状は変わりません。そういった意味で、何が阻害しているのか現状を拾い上げるような ZOOM セミナーがあっても良いのではないのでしょうか。
- ・高齢者の再発時の最新の治療
- ・遺伝子検査のことなど
- ・膀胱がん
- ・色々と新しい治療情報がでてきています。もう少し知識を深めたい。